



記者発表資料



令和2年10月19日
都 市 局 公 園 緑 地 部
動 物 公 園
電話 252-7566

千葉市動物公園で来園者情報の収集・分析を実施します

千葉市動物公園では、インテル株式会社及び日本システムウェア株式会社と共同で、園内に設置するカメラで収集したデータから来園者情報を収集・分析し、その結果を各種施策立案に活用することを目指す実証実験を実施しますので、お知らせします。

1 実施目的

千葉市動物公園のサービスの向上と経営効率の改善

2 実施概要

園内6か所（入園ゲート3か所、レストラン、サバンナカフェ、駐車場入場ゲート）に設置するカメラで収集した画像データから、来園者の特徴をAIによりデータ（特徴量データ）として数値化し、そこから推定する来園者の年齢や性別等のデータとその他の要素（気象情報、日にち・曜日、実施イベント等）との相関関係を分析し、今年度末までに分析結果をまとめる予定です。

【期待される活用について】

- ・来園者増に向けたマーケティングや集客施策への活用。
- ・レストランやカフェにおける新しいメニュー開発やサービスの提供への活用。
- ・来園地域等のデータから人員配置など効率的な施設運営への活用。

3 実施期間

(1) データ収集

令和2年10月22日（木）～12月13日（日）

(2) データ分析

令和2年10月22日（木）～令和3年3月31日（水）

4 データの取扱い

- （1）収集した画像データは収集後、3日以内に消去するほか、目的以外の利用はいたしません。
- （2）分析に使用する数値化した各種データからは、個人を特定することはできません。

5 その他

カメラ設置状況（例：西口ゲート）



西口ゲートのカメラ設置場所

